

# Tower Brace Set

タワーブレースセット No. MBM4800

取付・取扱説明書

**AutoExe**  
A New Driving Sensation

株式会社オートエクゼ

〒135-0051 東京都江東区枝川2-15-8  
TEL 03-6458-7251 FAX 03-6458-7261

この度は、オートエクゼ タワーブレースセット をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本書は、当製品を車両に組付ける前に行う作業、組付ける時の注意点が記載してあります。作業を行う前に必ずご一読いただき、お取付けの際には内容を理解された上で正しい取付けを行ってください。また取付け完了後には本書を必ずお客様にお渡しください。

**ご注意 ※当製品の装着に際し、以下の注意事項を厳守してください。**

1. 本書に記載する説明に従って装着を行ってください。本書に記載する以外で、当製品の取付け上やむを得ない場合を除き製品の加工・改造・分解および、車両の改造は絶対に行わないでください。
2. 当製品の通常の取付けに関しては、法律に定める自動車分解整備の項目に該当するものではありませんが、作業の方々は自動車整備を専門に3年以上経験をされている方、または当該経験者の監督下で作業が可能な方を原則とします。
3. 純正部品の取外し・取付け作業は、マツダ(株)発行の整備解説書を参照に作業を行ってください。
4. 適合車種欄に記載する車両以外には絶対に取付けをしないでください。
5. 製品は、原則としてクレームには応じかねますので、あらかじめご了承ください。また、車体に改造が施されていたり、純正ではない部品が取付けられていたりした場合、または日常点検を怠ったために発生した事故などについては、一切の責任を負いません。

## 適合車種

アクセラスポーツ (BM系) 2WD車

## 構成部品

### フロントセクション

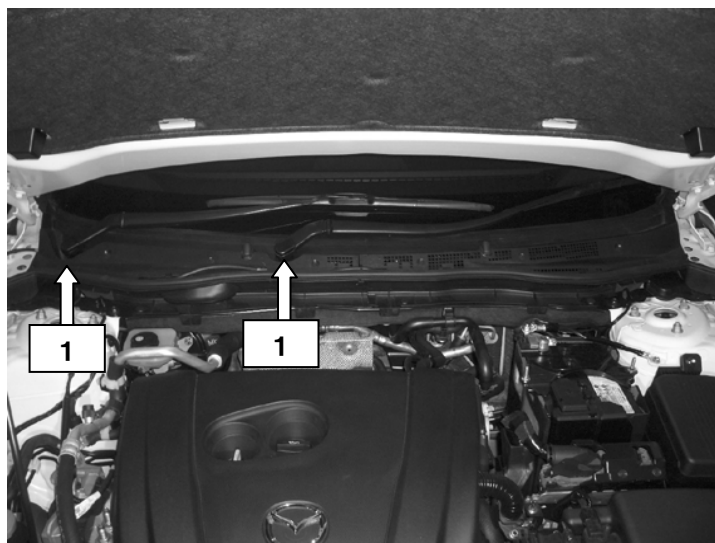
No.	品名	仕様	数量
①	フロントタワーブレース	スチール製レッド塗装	1
②	フランジナット	M10×P1.25	6

### リアセクション

No.	品名	仕様	数量
③	リアタワーブラケットアッパー LH	スチール製レッド塗装	1
④	リアタワーブラケットアッパー RH	スチール製レッド塗装	1
⑤	リアタワーブラケットロア LH	スチール製レッド塗装	1
⑥	リアタワーブラケットロア RH	スチール製レッド塗装	1
⑦	リアブリッジバー	スチール製レッド塗装	1
⑧	ボタンボルト	M8×20	4
⑨	フランジボタンボルト	M6×15	2
⑩	スプリングワッシャー	M8対応	4
⑪	ナット付ステー大	M8対応	1
⑫	ナット付ステー中	M8対応	1
⑬	ナット付ステー小	M8対応	2
⑭	キャップボルト	M10×65 P1.5	4
⑮	ワッシャー	M10対応	8
⑯	スプリングワッシャー	M10対応	4
⑰	袋ナット	M10対応	4

フロントセクション

1. ワイパーアームを左右とも取外します。

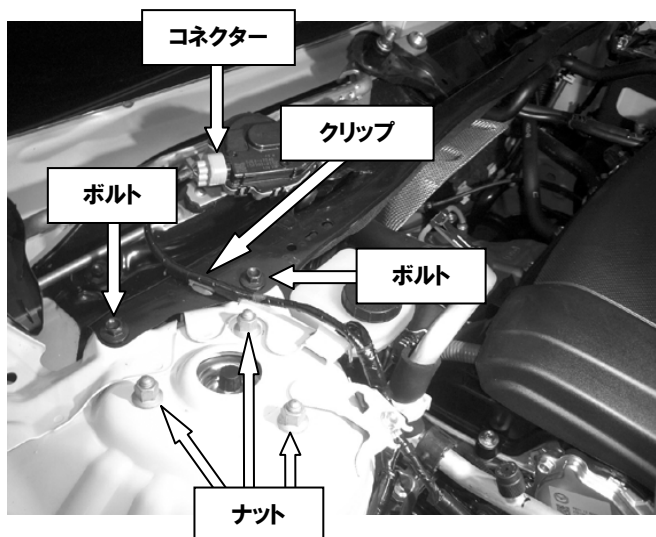


2. 図を参考に、ウィンドウォッシャーホースをチェックバルブから切離した後、ファスナーを取外してカウルグリルを取外します。

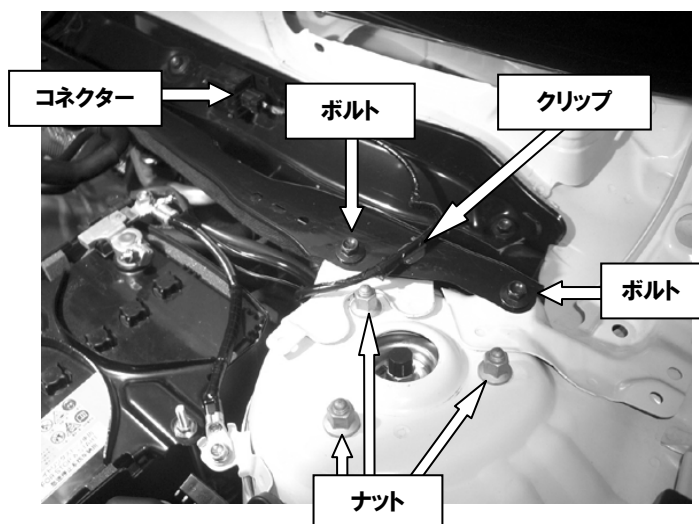


3. 図を参考に、ストラットを固定しているナット6個とカウルパネルを固定しているボルト4個、コネクターとクリップを取外します。  
(取外した純正ストラットタワー固定ナットは使用しません。大切に保管して下さい。)

運転席側

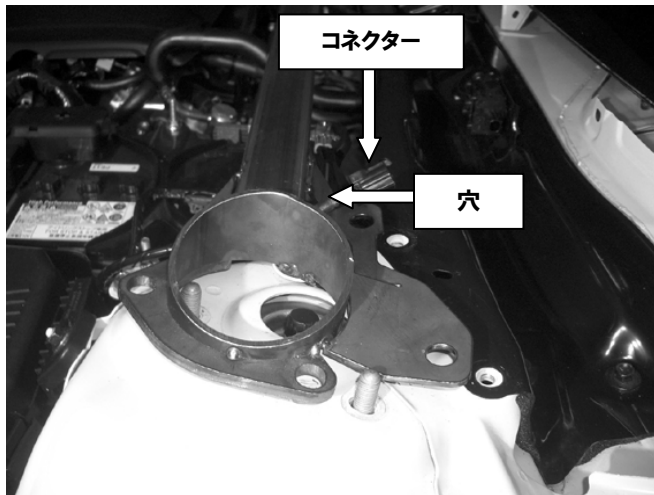


助手席側

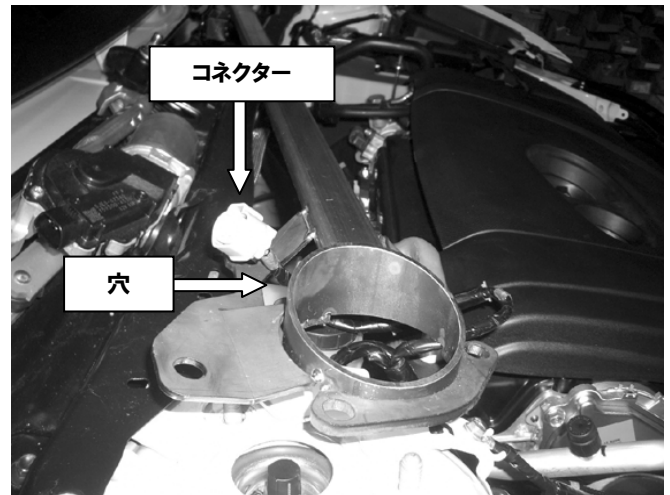


4. 図を参考に、取外したコネクターを①フロントタワーブレースの穴に通します。

運転席側

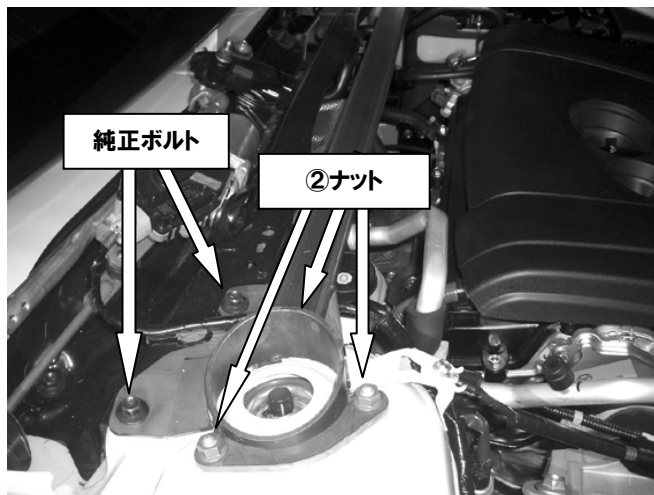


助手席側

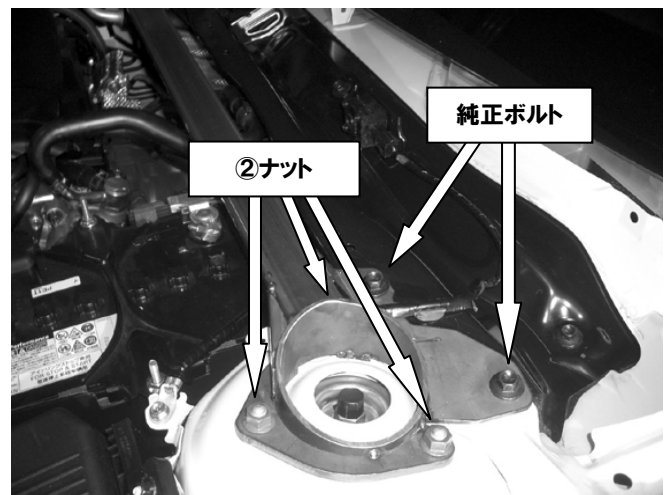


5. ①フロントタワーブレースを、3. で取外した純正ボルトと②フランジナットを使用して取付けコネクターとクリップを復元します。  
締付けトルク:カウルパネル取付けボルト 22~30N・m ②フランジナット 49~59N・m

運転席側



助手席側



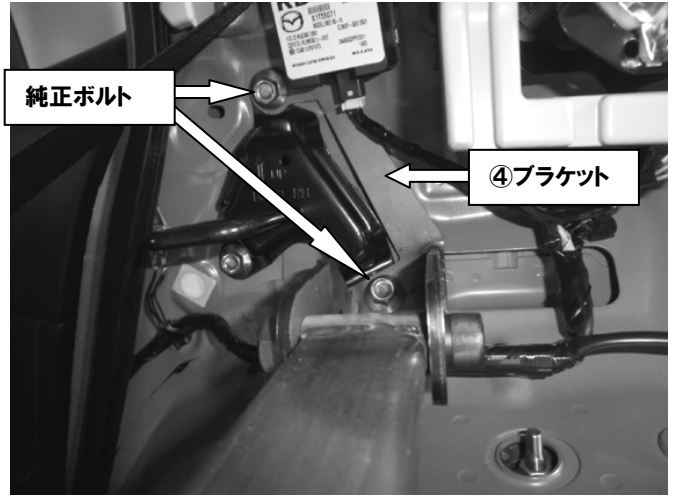
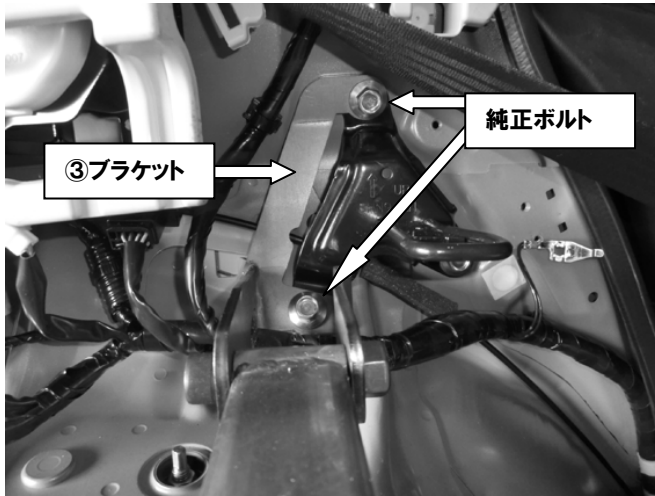
6. カウルグリルとワイパーアーム左右を車両に復元します。

## リアセクション

1. トランクマット、トランクボード、トランクエンドトリムを取外し、トランクサイドトリムを左右とも取外します。
2. 図を参考に、純正ボルトを使用して③、④リアタワーブラケットアッパーを仮組みします。

助手席側

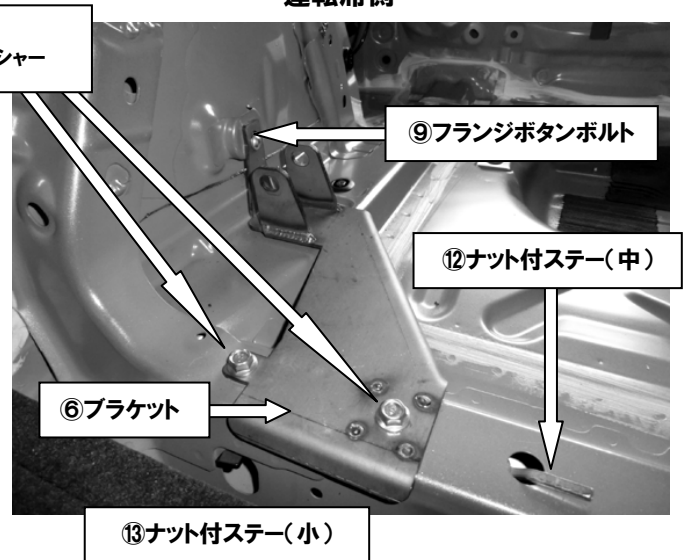
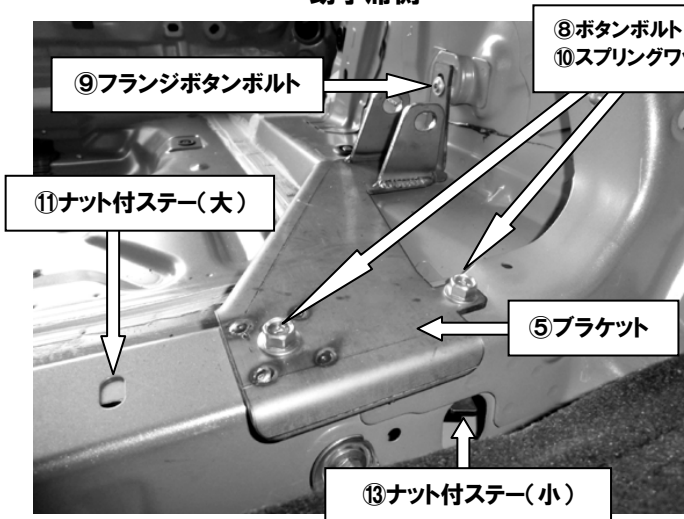
運転席側



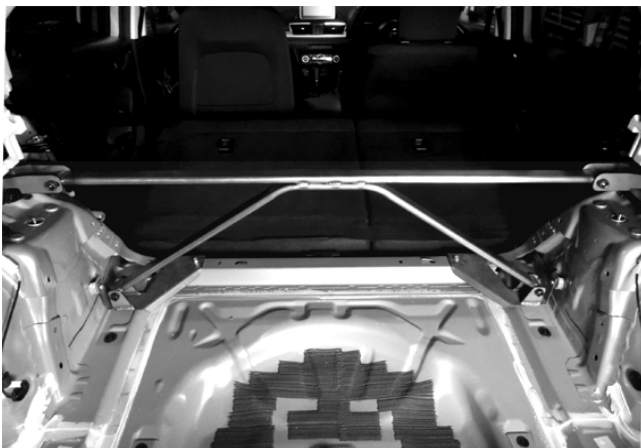
3. ⑤、⑥リアタワーブラケットローアを⑧ボタンボルト、⑩スプリングワッシャー、⑪、⑫、⑬ナット付ステー、⑨フランジボタンボルトで仮組みします。

助手席側

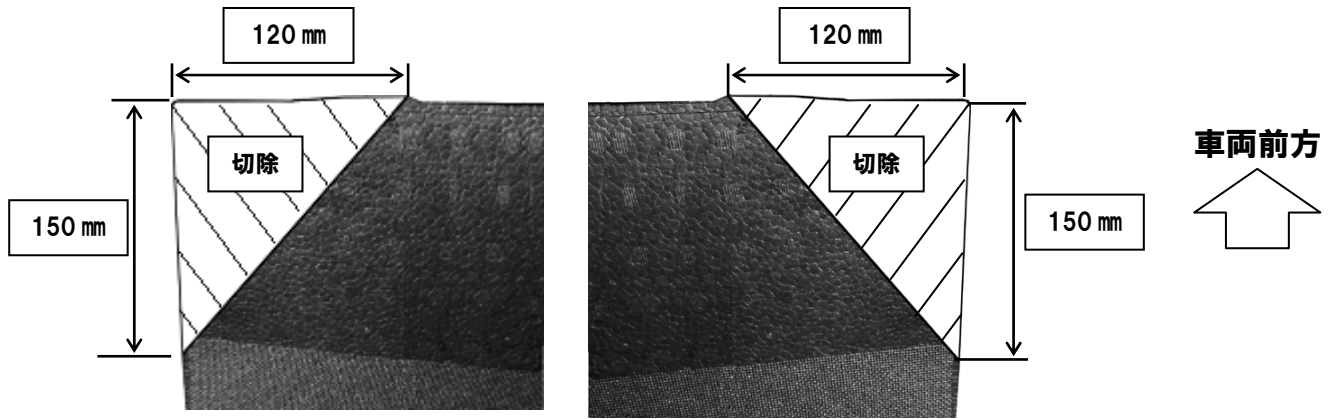
運転席側



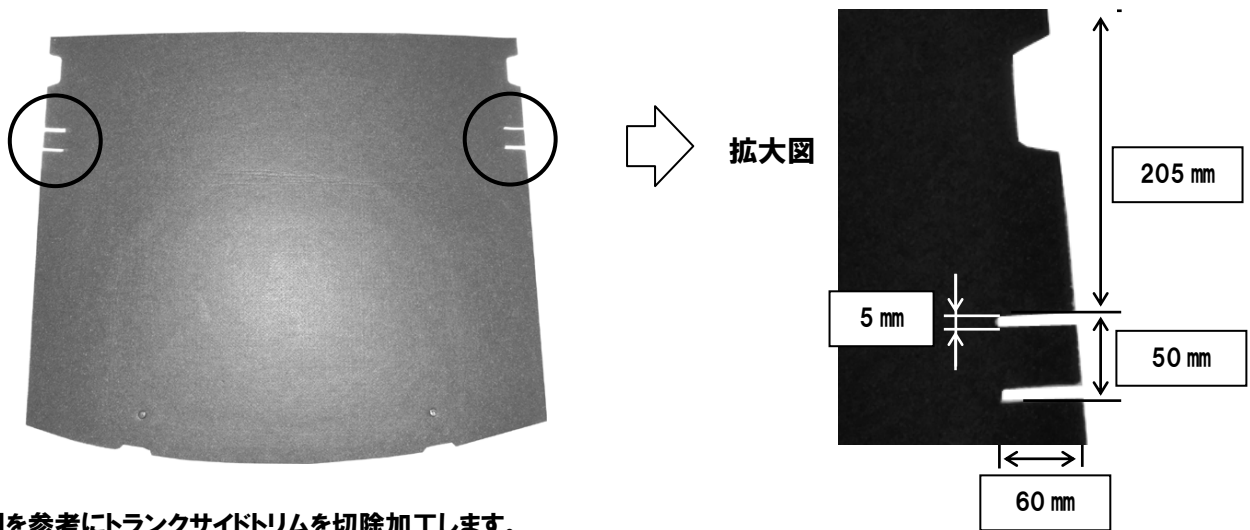
4. ⑦リアブリッジバーを⑭ボルト、⑮ワッシャー、⑯スプリングワッシャー、⑰ナットを使用して取付け、③、④、⑤、⑥のブラケットを本締めします。締め付けトルク 純正ボルト 37~54N・m ⑧ボタンボルト 24.5N・m ⑨ボタンボルト 9.8N・m
5. ⑦リアブリッジバーのみを一度取外します。



6. 図を参考にリアタワーブラケットロアの形状に合わせてトランクボードを切除加工します。

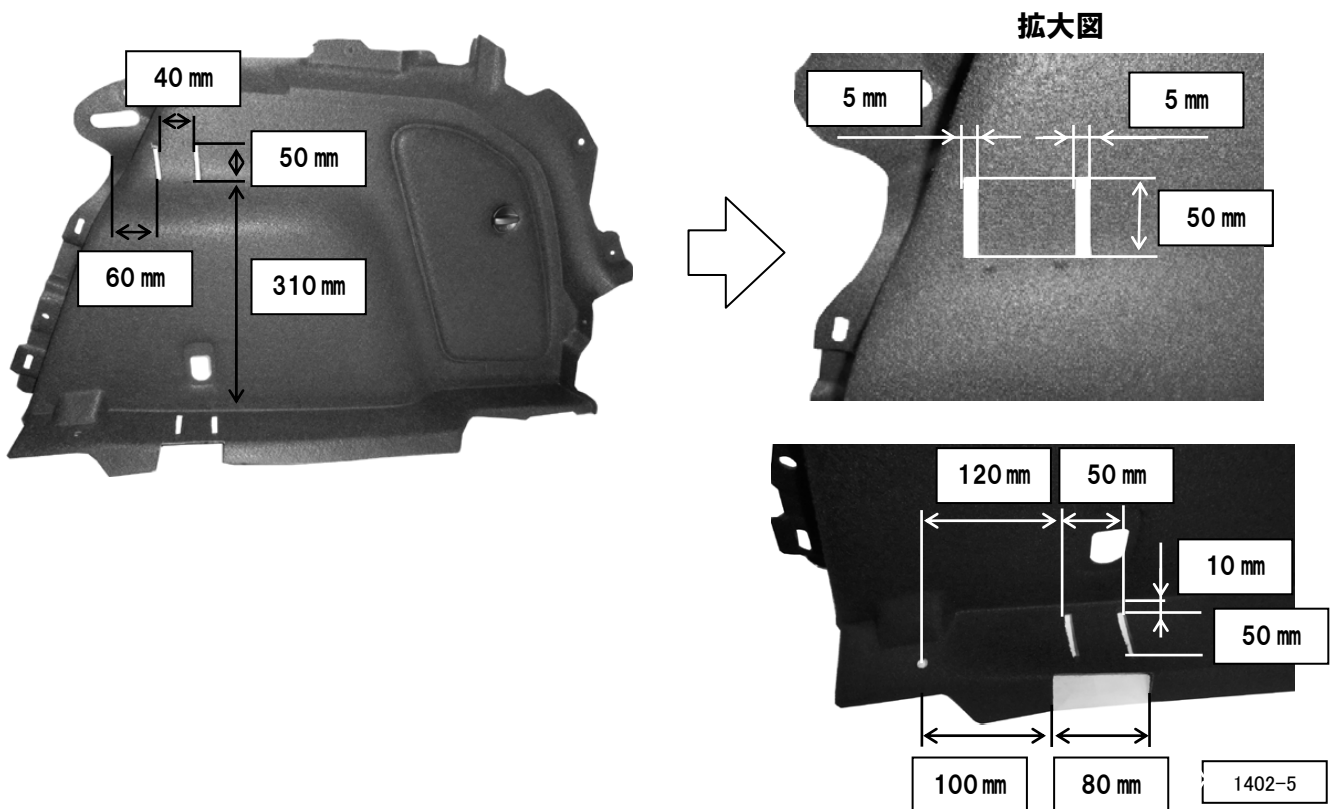


7. 図を参考にリアタワーブラケットロアの形状に合わせてトランクマット(丸印部)を切除加工します。



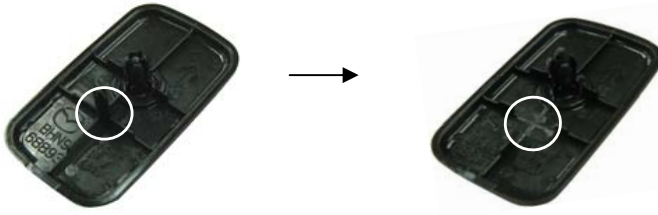
8. 図を参考にトランクサイドトリムを切除加工します。

⚠ 注意 トランクサイドトリムを車両に宛がいブラケットの位置を慎重に確認しながら、切除加工を行ってください。  
(図は、運転席側を示します。助手席側も同様に作業します。)

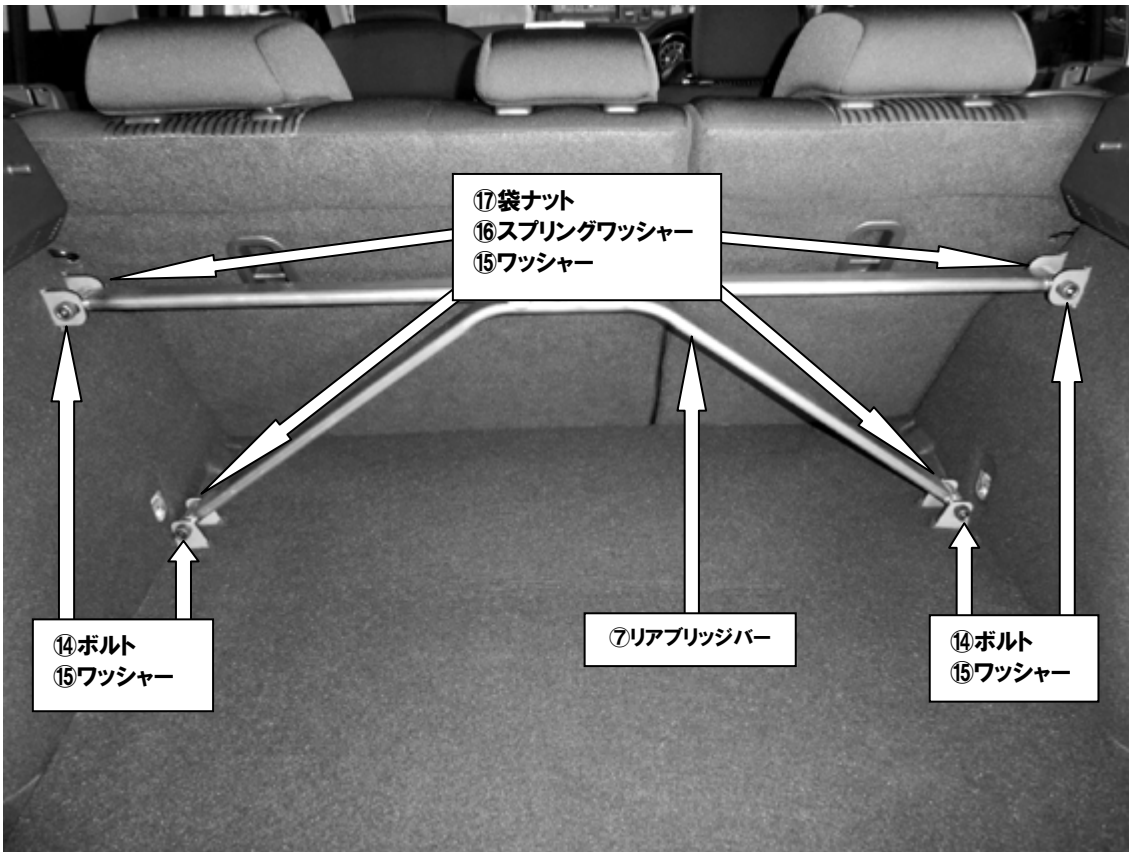




9. 図を参考にトランクサイドトリムに取付けされていたカーゴフックカバーの丸印部にあるピンとリブを平面になるまで切除加工します。



10. 加工したトランクサイドトリム左右、カーゴフックカバー、トランクエンドトリム、トランクボード、トランクマットを車両に復元します。



11. ⑦リアブリッジバーを再度取付けして作業完了です。

締付けトルク ⑭ボルト 39.2N・m